

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第6期相模原市中央区区民会議小委員会（グループ1）		
事務局 (担当課)	中央区役所区政策課 電話042-769-9802（直通）		
開催日時	令和3年6月24日（木） 13時30分～15時40分		
開催場所	市民会館4階 第3中会議室		
出席者	委員	7人（別紙のとおり）	
	その他	0人	
	事務局	9人（中央区副区長、他8人）	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<p style="text-align: center;">開 会</p> <p style="text-align: center;">1 議題</p> <p style="text-align: center;">第6期中央区区民会議重点行動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討取組①「子育て支援」 ・検討取組②「子どもの健全な育成環境の充実」 <p style="text-align: center;">2 その他</p> <p style="text-align: center;">閉 会</p>		

主な内容は次のとおり。

開 会

事務局から、運営に係る事務説明を行った。

—傍聴希望者 なし—

1 議題

事務局からグループワークの進め方について説明を行った。

また、8月6日（金）に全体会を予定しており、本日のグループワークの進み具合によっては、7月中にもう1回グループワークを実施する旨を説明した。

中央区区民会議重点行動のグループ1で議題となっている「子育て支援」及び「子どもの健全な育成環境の充実」の具体的な取組、取組主体及び効果について、それぞれの委員で検討して意見出しを行った。

グループ1-①「子育て支援」

（大塚委員）

○母親でいろいろな資格を取得している人への支援を行う【協働】

地域での子育て支援＝家族支援ということでママの支援に着目した。母親でいろいろな資格を取得している人がたくさんいる。美容関連、運動関連、子どもたちの習い事関連など、取得した資格に対する支援、講座の開くための人集めなどをしたほうがよい。

効果 安心して子育てができる環境となる

○子どもの年齢や悩みに合った情報を掲載したアプリやサイトを作成する【行政】

自分の子どもの年齢に合った情報、自分の子どもの悩みに合った情報がわかるサイトなどがあるとよい。

効果 安心して子育てができる環境となる

○子どもに直接還元される子育て応援券（商品券）を発行する【行政】

子どもに直接還元されるものでないと意味がないので、制服、体操着、文具、学用品、運動靴など使うものを限定した商品券を発行すれば、直接子どもに還元される。

効果 安心して子育てができる環境となる

(池田委員)

○養育費を払っていない人から養育費を徴収する仕組みづくり【行政】

家庭においてはお金と時間が必要。お金と時間があれば、子育てに余裕ができる。養育費を払っている人は3分の1、払っていない人は3分の2であることから、養育費を払っていない人から養育費を徴収する制度、仕組みづくりがあるとよい。

効果 安心して教育を受けさせる環境となる

○父親が家事や育児に参加する意識改革を行う【区民】

共働きで時間がない。子育て世代の時間的余裕を作ってほしい。父親の家事・育児参加。夫婦がワンチームになって子育てをする。

効果 安心して子育てができる環境となる

○塾に通えない子どもに学習の場を提供する【協働】

塾に通えない子どもに、小学校・中学校の教室などで学習ができる場を提供する。学校や公民館を使用して、民間やボランティアの方などに学習支援をお願いする。

効果 安心して教育ができる環境となる

○3世代で生活することによって核家族化を解消し、お金や時間に余裕ができるようにする【区民】

3世代で生活することによってお金や時間に余裕ができるが、祖父・祖母が若い世代に口出しするなどの悪評を解消したい。

効果 安心して子育てができる環境となる

(竹田委員)

○子育てに優しい社会にする(授乳室を充実させるなど)【協働】

子どもが泣いていると冷たい目で見られる。授乳室を充実したほうがよい。

効果 安心して子育てができる環境となる

○中学校給食のメニューの充実させる【行政】

メニューが少なく飽きる。

効果 安心して子育てができる環境となる

○30人学級の早期実現する【行政】

40人学級を見てきたら、窮屈そうであった。子どもが伸び伸びと勉強できる環境を作ったほうがよい。

効果 安心して勉強ができる環境となる

(神田委員)

○市から支給される給付金等の手続を自動化もしくは簡略化する【行政】

市から支給される手当などは、自分から申請をしないと支給されない、情報がない、何が該当するかが分かりにくいということが多いため、該当する世帯には自動的に通知が発送されたり、署名のみで該当するものが全て支給されたりする仕組みを作してほしい。

効果 安心して子育てができる環境となる

○子育て支援の所得制限の廃止する【行政】

所得を気にせず平等の支援を受けられる仕組みづくり。

効果 安心して子育てができる環境となる

(加賀谷委員)

○児童館の統合して、いろいろな団体等に提供する【行政】

児童館を再利用する。現状は午後1時から午後5時までしか稼働していない。午前中は、地域の子育てコミュニティサークルに運営を任せて貸し出しをする。放課後は、子どもたちの学習支援の場（無料の学習塾など）に提供する。

効果 地域の中で孤立する世帯を減らせる、子育てが終わった方の経験を生かせる

○地域の児童館などを利用した子育てに関する相談窓口を設置する【協働】

地域の児童館などを利用して、地域の子育てを経験した方が相談に乗ってくれる相談窓口を設置する。

効果 気軽に相談できる機会が増える、高齢者等の生きがいがづくりとなる

○子ども食堂を利用している家庭や本当に必要としている家庭の調査をする【協働】

子ども食堂は、数年後にはなくなっていることが理想である。子ども食堂を必要としている家庭を支援するためにも、子ども食堂を本当に必要としているか、必要としている家庭がどのくらいあるかを調査する。

効果 子どものニーズが把握できる

○公園等で禁止されている遊び方を解消して自由な遊びができるようにする【協働】

淵野辺公園で鬼ごっこが禁止となった。その他、ボール遊び禁止や遊具が撤去されるなど、子どもたちの遊び場が減っている。

効果 安心して子どもが遊べる環境となる

(牛尾委員)

- 子どもが病気のとくに預けられる保育園等の体制づくりを行う【行政】

子どもが病気のとくに預けられる保育園等がないので、保育と医療が連携された体制づくり。

効果 安心して子育てができる環境となる

- 教育ローンや教育費に関する相談窓口を設置する【行政】

教育ローンや教育費に関する相談窓口を設置することで教育費の支援を行うことができる。

効果 子どもの育成環境の充実

- 不登校児童の相談窓口設置や通学等の相談窓口を周知する【協働】

地域の方が不登校の子の悩みを聞いてあげる。学区を超えた通学ができることを知らない子どもや親がいるので、相談窓口があることを周知する。

効果 子どもの育成環境の充実

(小川委員)

- 子育て世代の居場所づくりや大人と子どもがふれあえる場を提供する【協働】

小さい子どもがいる親子などが手軽に行ける地域の居場所を作る。児童館や子どもセンターなどで、親子専用の時間を作る。大人の囲碁などの場に子どもが参加できるようにする。

効果 地域の中で孤立する世帯を減らせる

グループ1-②「子どもの健全な育成環境の充実」

(牛尾委員)

- 学習・相談ボランティアの養成講座や仕組みづくりを行う【協働】

学習・相談ボランティアを民生委員などに頼るのは限界があるため、ボランティア養成講座を開くなどして仕組みづくりをする必要がある。

効果 子どもの居場所や健全な育成環境がつけられる

(加賀谷委員)

○大人と子どもと一緒に取組めるイベントを開催する【協働】

大人だけでなく、子どもも参加して子どもの役割分担を作ることにより、責任感が生まれ達成感が芽生える。

効果 子どもが健やかに伸び伸びと育つ

○小学生・中学生へ相模原に関する調査を行う【行政】

中央区では自転車の事故が多いという統計があるが、中学生に相模原市の好きなところを聞くと、道路が平らなところなどの答えが返ってくることから、小学生や中学生に調査することにより、違った目線での相模原市の現状が見えてくるのではないかと。

効果 子ども目線での育成環境の現状把握ができる

(神田委員)

○子ども関係のテナントを集合させた施設をつくる【協働】

一つの施設に子ども食堂、子育てサロン、子育て相談などの子ども関係のテナントを集合させた施設をつくる。

子ども食堂、塾、大人と子どもと一緒に囲碁をする場所、子育てしている親が集う場所が、一か所にあるとよい。

効果 子育て世代の居場所づくり、安心して子育てができる環境となる

(竹田委員)

○インターネットを活用した教育を充実させる【行政】

インターネットを活用した学力の向上ができればよい。ワクチンの予約も子どもたちでもできるようになる。

効果 子どもの健全な育成環境づくり

○ボランティア等を利用して学校開放を充実させる【行政】

管理する人がいないのであればボランティアの見守り隊などを利用して学校開放をもっと充実させたほうがよい。

効果 子どもの居場所づくり、遊び場づくり

(池田委員)

○お泊り会などの記憶に残る行事を開催する【区民】

お泊り会などの記憶に残る行事があったほうがよい。公民館でお泊り会もやっている地区がある。

効果 子どもが健やかに伸び伸びと育つ

(大塚委員)

○発達障害の子どもへの理解を深める説明会などを開催する【協働】

発達障害の子が多くなっているが、発達障害への知識不足や理解不足が目立つ。発達障害への理解を深める説明を保護者会などで行うとよい。

効果 子どもが健やかに伸び伸びと育つ

閉 会

今回は、7月15日(木)午後1時30分からで確認を行い、事務局あいさつの後、閉会。

第6期相模原市中央区区民会議小委員会(グループ1) 委員出欠席名簿

No.	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	池田 眞弓	公募委員		出席
2	牛尾 良一	中央地区まちづくり会議		出席
3	大塚 悦子	相模原市立小中学校PTA連絡協議会		出席
4	加賀谷 育子	特定非営利活動法人男女共同参画さがみはら		出席
5	神田 隆吾	公営社団法人相模原青年会議所		出席
6	竹田 幹夫	星が丘地区まちづくり会議		出席
7	小川 紳夫	相模原市公民館連絡協議会		出席
8	割柏 秀規	光が丘地区まちづくり会議		欠席